



# 旭川市と泉大津市 オーガニックビレッジの取組

2025年1月16日

北海道旭川市

ASAHIKAWA CITY

- 1 旭川市と泉大津市の紹介
- 2 両市の農業における課題
- 3 連携までの経過
- 4 実施プロジェクト
- 5 連携後の両市の変化
- 6 まとめ

# 1 旭川市と泉大津市の紹介

# 旭川市の紹介



## 旭川

札幌まで  
車(高速道路利用あり)  
で約1時間30分  
JRで約1時間25分

韓国・仁川  
(アジアナ航空)  
約3時間25分

台湾・台北  
(タイガーエア台湾)  
約4時間15分



成田 (Jetstar)  
約1時間45分 (1日1往復)

羽田 (JAL・AIRDO/ANA共同運航)  
約1時間50分 (1日7往復)

名古屋 (ANA・季節運航)  
約1時間55分 (1日1往復)

大阪 (JAL・季節運航)  
約1時間45分 (1日1往復)

◇人口 **316,183人**

▶ 東北以北で **5位**

◇面積 **74,766ha**

▶ 東京都**23区**より大きい

※622km<sup>2</sup>

# 旭川市の紹介



北口 榛花選手



スポーツ王国旭川



旭川ラーメン



平和通買物公園



旭川家具



旭山動物園

# 旭川市の農業

◇農地面積 **11,596ha**

稲作、畑作、野菜、果樹、畜産、花きなど**幅広い農産物を生産**

▶**北海道内第1位**の稲作

▶**多品目栽培**の野菜

※60品目以上生産



**道内1位**

**道内1位**



小松菜 春菊 チンゲン菜 ターサイ  
パセリ サラダ菜 ラディッシュ ししとう

作付面積：5,680ha 収穫量：35,500t

主な品種：ゆめぴりか、**ななつぼし**

→**13年連続特Aランク**

→**北海道内出荷量1位**

# 泉大津市の紹介

## 泉大津市

◇人 □ **72,724人**

◇面積 **1,433ha**

◇農地面積 **34ha**

※旭川市の**0.002%**

- ▶ 大阪都心部と関空  
まで**電車で20分**
- ▶ 江戸時代から  
**繊維産業**が盛ん
- ▶ **日本一の毛布のまち**  
**ニット産業**も注力

# 泉大津市の紹介

## 泉大津市長 南出 賢一 氏

昭和54年12月20日生（45歳）

医食同源のまちづくりを進めている

### ▶食や健康を守る取組を推進

- 学校給食に栄養価の高い**金芽米を導入**
- 妊婦に金芽米を**毎月10kg無償配布**



### ■ 金芽米…

- 玄米には旨みや栄養が詰まっている層があるが**白米にする過程で削り取られていた。**
- 東洋ライス独自の技術により、**旨みや栄養が詰まっている層を残すことに成功。**
- 栄養価は**ビタミンB1は約7倍、食物繊維は約1.8倍、オリゴ糖は約12倍**となっている。



# 泉大津市の紹介



## 「シーパスパーク」

市民活動を受けとめる場として整備。レストランやリトルヴィレッジが設置される予定。



## 「浜街道」

各時代の町屋建築が多数残される泉大津市の貴重な文化資産

## 2 両市の農業における課題

# 泉大津市の農業の課題

## ▶ 農地が少ない

(農地面積34ha※旭川市の**0.002%**)  
…泉大津市単独での**食糧確保は困難**

泉大津市が目指しているもの

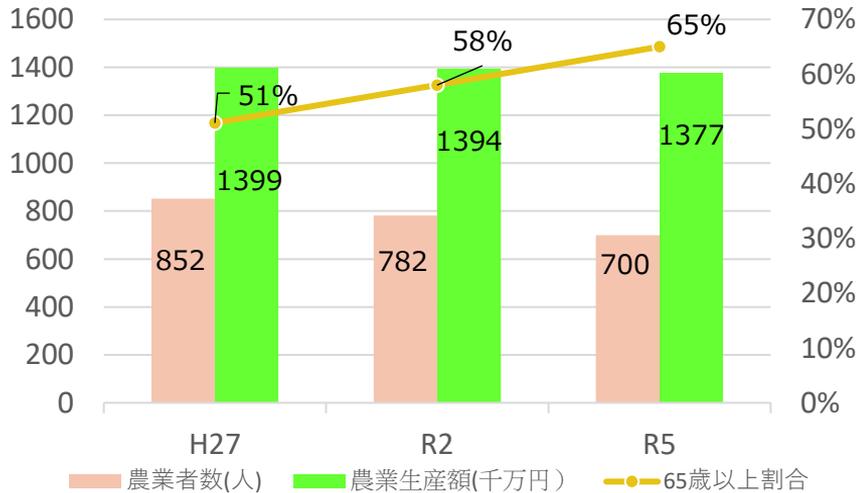
**【市民の健康増進】**

**【食糧危機への備え】**



# 旭川市の農業の課題

## ▶ 農業者の減少、高齢化 農業生産額の停滞



- ・ 農業者は10年で**18%減少**
- ・ **65歳以上が65%**を占める
- ・ 農業生産額はここ20年ほぼ横ばい

## ▶ 有機農業の課題

- ・ **生産コストの増**  
(収量減、作業量増)
- ・ 適正価格で購入して  
もらえる**販売先の確保**



# 有機米生産者（株）石坂ファーム 石坂代表

## ▶ 平成15年から有機米栽培を開始

- ・当初は実家の家族経営の少人数で栽培を始める  
→以降現在まで最適な栽培方法について  
模索を続けてきた。

## ▶ 栽培において苦勞をした点

- ・除草や土づくりなどのノウハウがないこと
- ・手間の割に収穫量が少なくなってしまうこと
- ・安定的な販路の確立



# 3 連携までの経過

# ▶ 泉大津市職員の旭川市訪問（令和4年秋）

## 有機米購入の打診の結果…

- ① 学校給食用に有機米を購入したい！  
価格は48,000円/俵が上限



泉大津市 宮崎課長

- ② 石坂さんが有機米を生産している。  
相談してみよう！



旭川市 杉山次長

- ③ 有機米30t提供可能。  
販売価格も高く  
ありがたい！



有機米生産者  
(株)石坂ファーム 石坂代表

# 連携の糸口を掴む！

# 両市の連携で目指す姿



旭川市

安定的に農作物  
を生産・販売

- ▶ 確実な収益確保
- ▶ 農業の持続的な発展

農業連携



泉大津市

安定的に食料  
を確保

- ▶ 市場価格に左右されにくい提供体制の構築
- ▶ 健康と環境にやさしい有機米の安定的な確保

生産地と消費地の共存共生の形を目指す